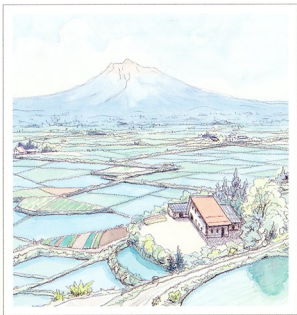


へ　　っ　　せ　　の　　よ　　う　　に

伊東義久水彩画展



津軽平野からの岩木山

平成12年4月18日(火)～5月7日(日)

町立塩江美術館企画展示室&ホール

開館時間●午前9:00～午後5:00(但し、入館は4:30迄)
入館料●大人300円/高大生150円/小中生80円(団体20名以上は、2割引)
休館日●月曜日(但し、5月1日は開館、2日が休館日です。)

主催●町立塩江美術館
後援●四国新聞社・NHK高松放送局・西日本放送



伊東義久略歴

東京都保谷市在住

1917年 香川県生まれ。

1940年 早稲田大学産学部卒業。

帝国銀行、第一銀行、第一勧業銀行など勤務後、東京ミサワホーム（株）に勤務、代表取締役社長となり、相談役などを経て同社を退社。
現在、水彩画と庭仕事に情熱を傾ける。

今展覧会は、文豪ヘルマン・ヘッセが、創作活動の傍ら自然と親しみ、自然を愛し、水彩画を描いていたことに共感した伊東が、確実にめぐるてきては、去ってゆく日本の四季に魅せられ、透明感のある水彩でその風景を素直な気持ちで描きとめた郷愁の風景画作品36点を展示し紹介いたします。

この機会に是非水彩画の魅力に触れてみてください。

尚、併せて情緒に富んだ夫人（順子）の俳句もお楽しみください。

ヘッセのように 伊東義久水彩画展 平成12年4月18日(火) ～5月7日(日)



紫陽花

「私は水彩画を個人的な絵遊びと思い楽しんできた。その一方で、自然への感謝の思いが、絵を描くことで深まったことを実感する。絵を描くことは、自然との一体感を深める。」



八幡坂



うらし殿

町立塩江美術館

〒761-1611

香川県香川郡塩江町大字安原上602番地

TEL (087) 893-1800 / FAX (087) 893-1833



私は水彩画を

個人的な絵遊びと思ひ

楽しんできた。

その一方で、

自然への感謝の思いが、

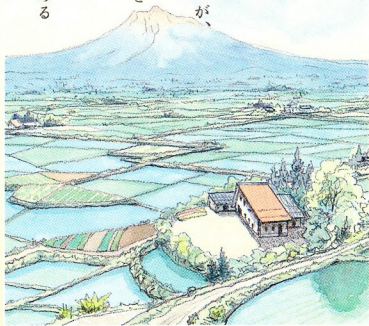
絵を描くことで

深まったことを

実感する。

絵を描くことは、

自然との一体感を深める



津軽平野からの岩木山

へ ッ セ の よ う に

伊東義久水彩画展